

必要な工具

プラスドライバー

■交換される方へのお願い

- 本手順書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲注意 …取付けを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。

■交換手順

▲注意

※網戸が落下するおそれがありますので、網戸を建込み後は、下記事項をお守りください。

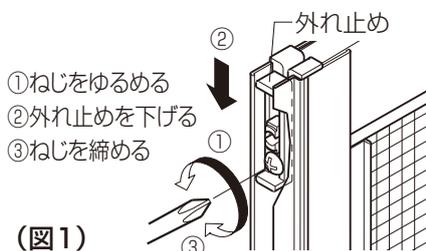
- 外れ止めを上げてください。
- 戸車に操作ツマミがある場合はツマミを押込んでください。

1. 網戸の取外し

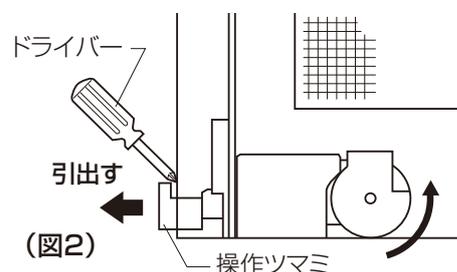
- ①上部の外れ止めのねじをゆるめて外れ止めを下げてください。(図1)

※下部の戸車にツマミがある場合には、ツマミをドライバーなどで引出してください。(図2)

- ②網戸を上持ち上げて下部をサッシ枠から外し、その後、上部をサッシ枠から外してください。



(図1)

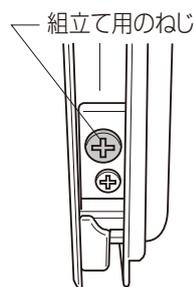


(図2)

2. 戸車の取外し

- 上側のねじを外して戸車を外してください。(図3)

※ねじは組立て用のねじにもなっています。ねじを外した状態では、強くねじらないようにしてください。



(図3)

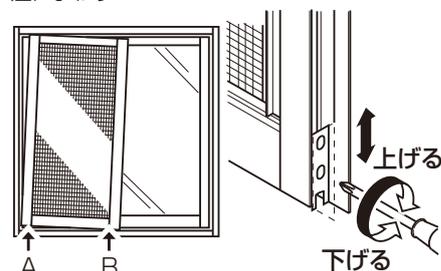
3. 戸車の確認

※戸車にLとRがある場合には、刻印されているLとRを確認してください。部屋内側から見たときに、左側にはLの部品、右側にはRの部品を使用します。

●戸車の調整(建付け調整)

網戸を上げたい場合…右にまわす
網戸を下げたい場合…左にまわす

A部…調整ねじを左(反時計回り)へまわす
B部…調整ねじを右(時計回り)へまわす



(図4)

4. 戸車の取付け

- 取外しと逆の手順で、戸車を網戸にねじ止めしてください。

5. 網戸の建込み

- 取外しと逆の手順で網戸を建込んでください。

6. 建付けの調整

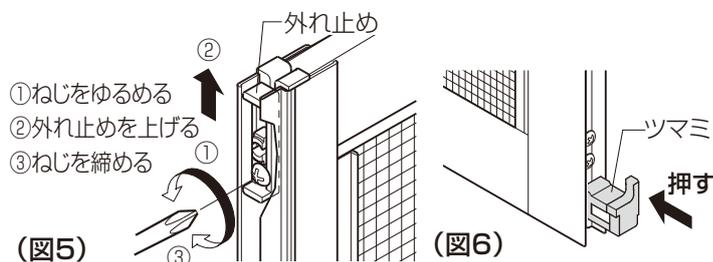
- サッシ枠と網戸にすき間が生じる場合は、戸車を調整してください。(図4)

7. 外れ止め、戸車の調整

- 網戸が落下しないように、外れ止めを上げてください。

※外れ止めは、網戸の開閉に支障のない範囲でいっぱい上げて、ねじを締めてください。(図5)

※戸車にツマミがある場合は、ツマミを手で押込むか、縦枠に当てて押込んでください。(図6)



(図5)

(図6)

■交換後のチェック

- 網戸を開閉して、サッシ枠から脱落しないことを確認してください。